

愛知県教育委員会 飯田教育長様

2023年3月27日

教員採用時のDB検索を義務付けに関する周知と、子どもへの「人権侵害」についての、研修を行うこと求める請願。

請願人 住所

氏名 行政を考える住民の会 事務局 宮崎邦彦

請願の趣旨 理由。

- 1 わいせつ元教員DB4月稼働 文科省 採用時の検索義務化(2023年3月25日 中日新聞)報道。  
少なくとも、過去四十年間に性暴力などで有罪判決や懲戒処分を受け免許が失効や取り上げとなった人を登録。とある。
- 2 愛知県教育委員会も、速やかに、これまでの、性暴力防止等の、研修内容、方法、の見直しを行い、取り組まれることを求めるものである。
- 3 まさに県教委の「自主」に基づいた、取り組みを求めるものである。「特に、これまで起きた愛知県内」の事案の分析、及びその背景、原因、などの、事件の解析を行い、現職職員および、これから職員を目指す人々への呼びかけとなる研修になることを求める。
- 4 念のために、「自主」、と記したのは、2023年3月23日の、教育委員会会議で、請願に関して、担当職員から、PTAに関する請願では、「名古屋市・・・」のものが出てから、対応等されるという趣旨の説明がありました。  
勤務時間書き換えの管理職への処分を求める請願では、人事委員会の結論が出てからという趣旨の説明がありました。  
自らに問われていることに対して、「名古屋市・・・」「人事委員会・・・」のものが出てから、というまさに自主(危ない科学技術 青春出版社 32頁 原子力三原則にある、公開 民主 自主を参考にした)が問われることであるといわざるを得ない。 自前の取り組みを求めるということである；
- 5 問われていることについて、自らはどのように受け止めて、どのように取り組もうとしているのかを、取り組んできたのか、明確にすることが求められているのに、他人事の様であるような説明には、苦言を呈したい。

請願事項

- 1 文科省の、採用時の検索義務化についての通知について、事件や、検索義務化に至った経過(教員として任用されないこと)について、職員の理解を勧めること。
- 2 本件請願内容に対する、研修内容・方法等について、一方的、伝達ではなく、職員間の経験等に基づく話し合い、気づき合いによる、子どもの人権を守る研修になるようにすること。

添付資料 中日新聞 2023年3月25日

